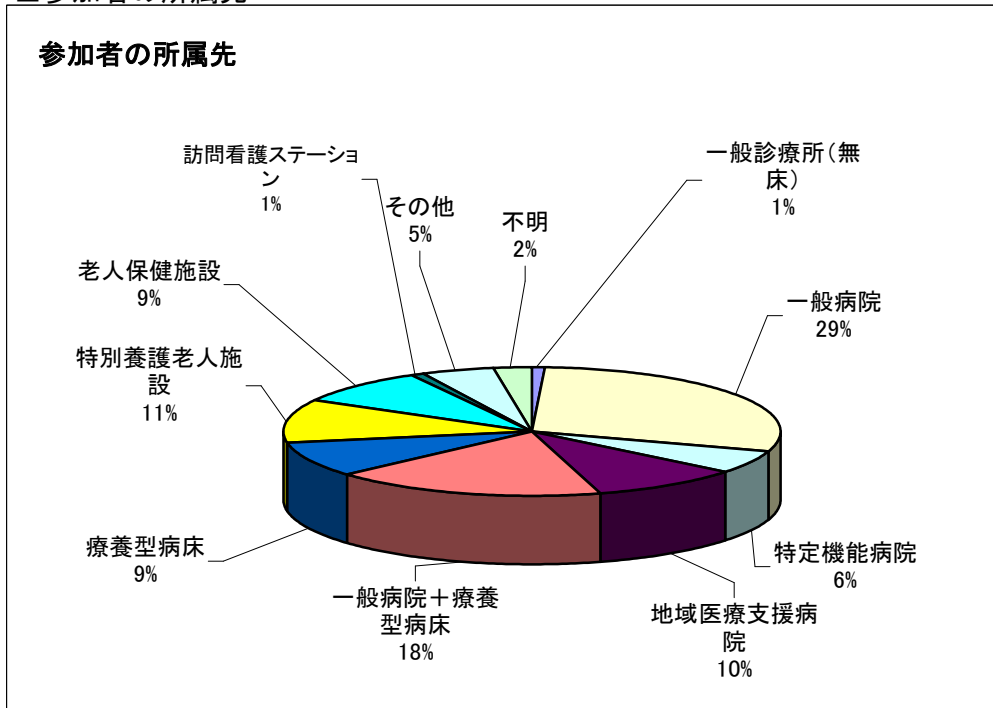


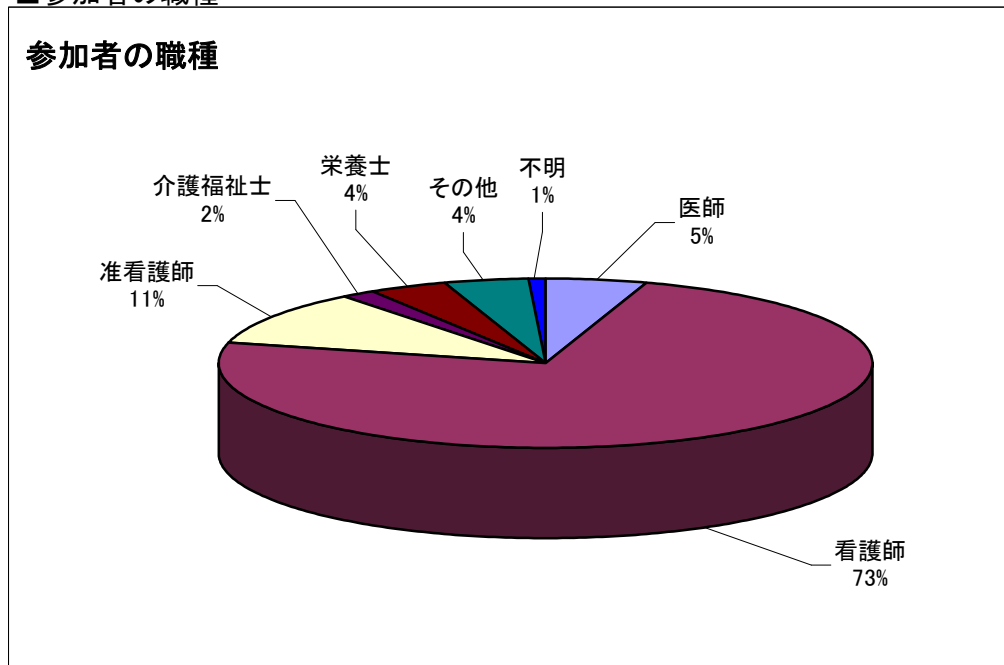
I. 参加者のプロフィール

■参加者の所属先



その他: ・大学・PEG利用者在宅介護者
 ・内科療養型+精神科療養病院・肢体不自由施設+病院
 N=123

■参加者の職種



その他: 学生・施設長・一般人
 N=123

■所属先の所在地

N=123

市、郡	仙台市	名取市	柴田郡	黒川市	岩沼市	大崎市	角田市
人数	80	8	4	4	2	2	2
%	65%	7%	3%	3%	2%	2%	2%

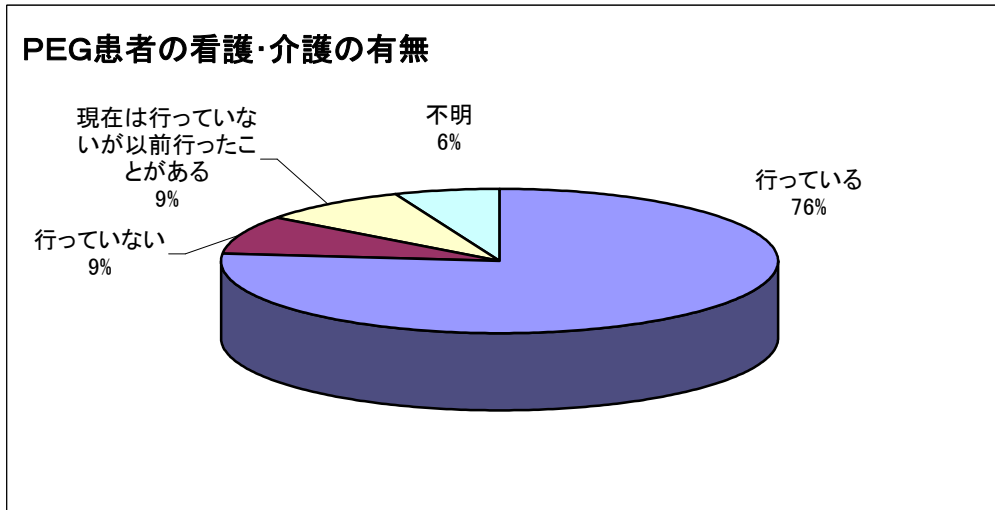
(つづき)

伊具郡	白石市	栗原市	塩釜市	石巻市	多賀城	気仙沼市	宮城県のみ
2	2	2	1	1	1	1	5
2%	2%	2%	1%	1%	1%	1%	4%

(つづき)

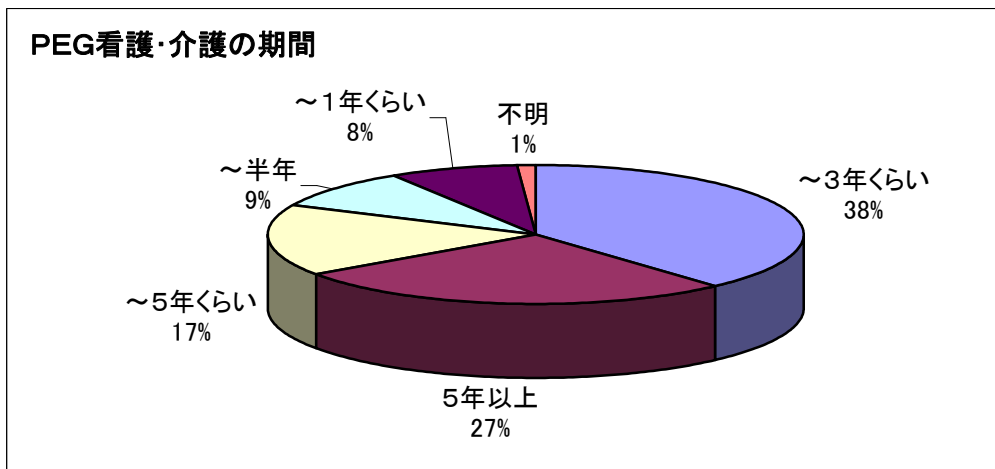
不明
6
5%

■PEG患者の介護・看護の有無(医師以外の参加者について)



N= 116

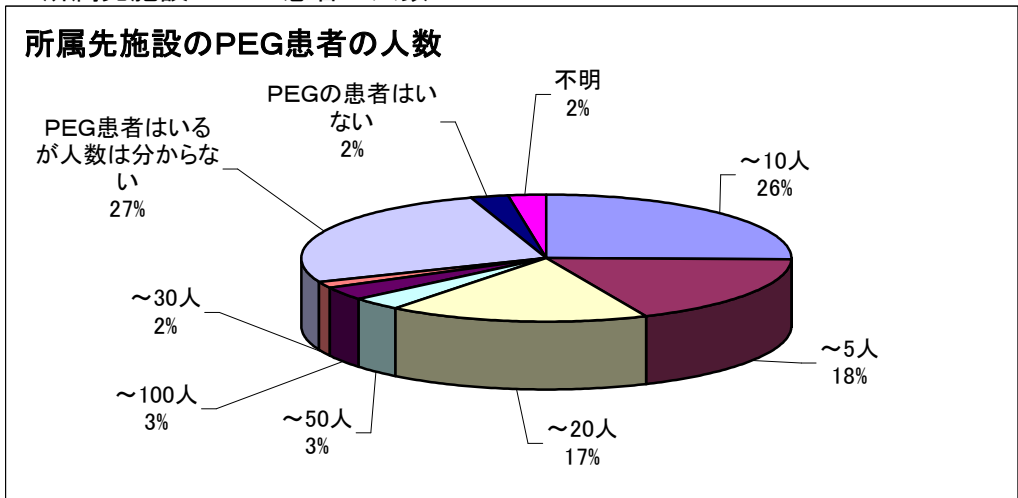
■PEG介護・看護の期間(看護・介護を行っている人について)



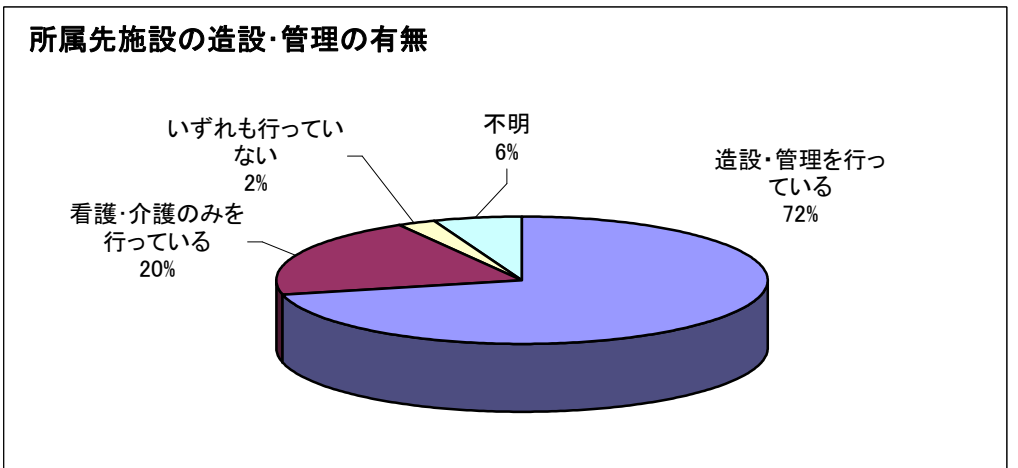
N= 89

II. 所属先施設のPEGの現状 N=122

■ 所属先施設のPEG患者の人数

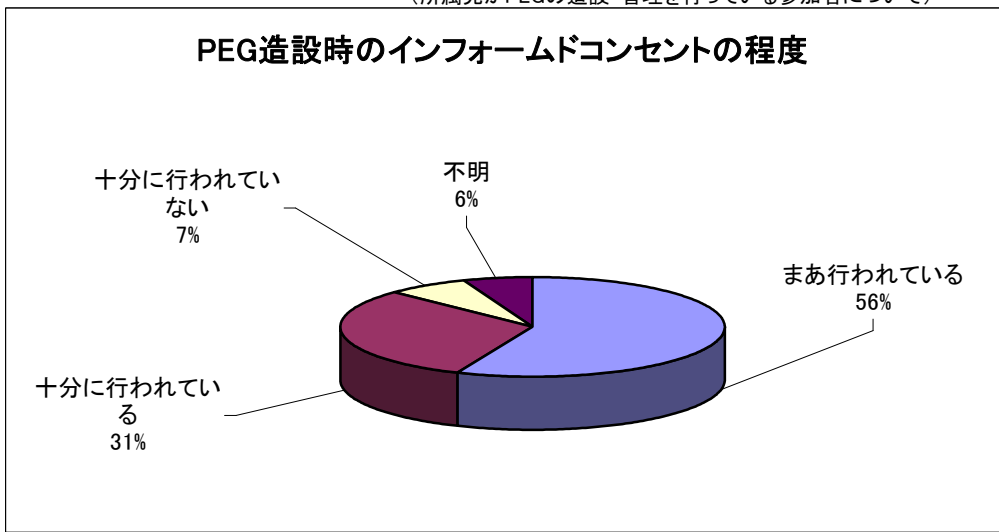


■ 所属先施設のPEG造設・管理の有無

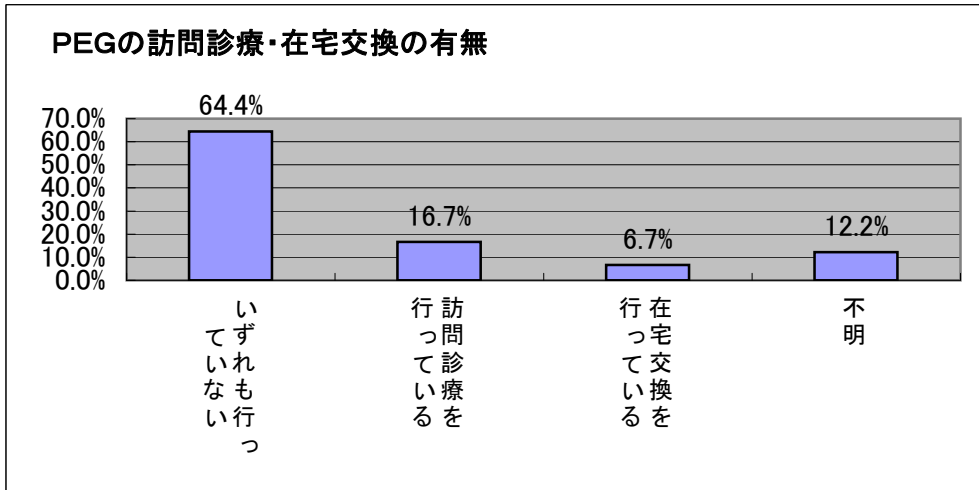


■ PEG造設時のインフォームドコンセントの程度

(所属先がPEGの造設・管理を行っている参加者について)

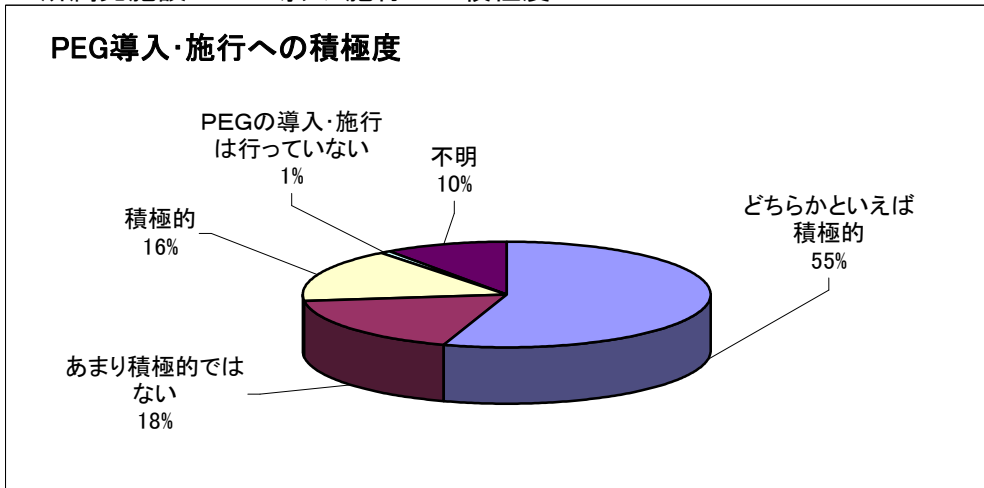


■ 所属先施設のPEGの訪問診療・在宅交換の有無



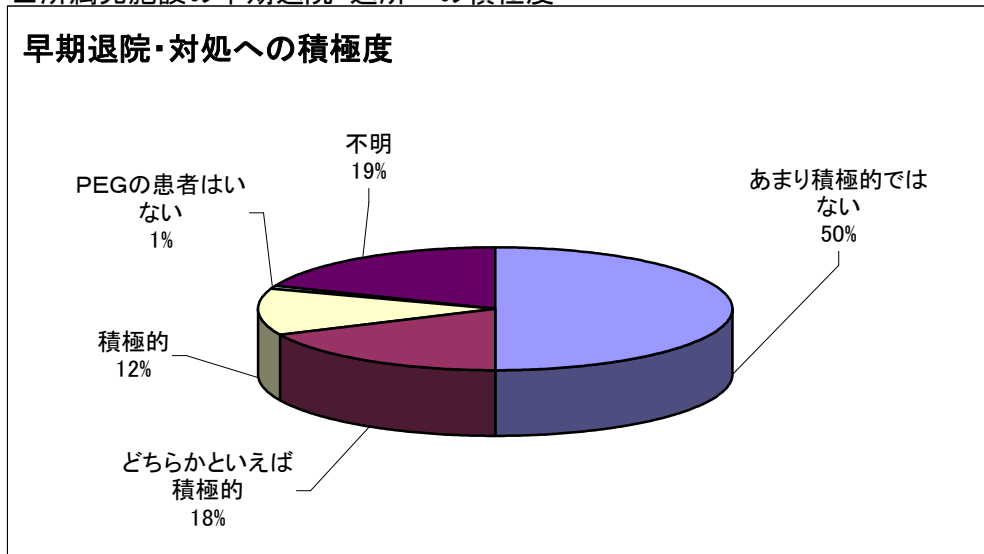
N=122

■ 所属先施設のPEG導入・施行への積極度



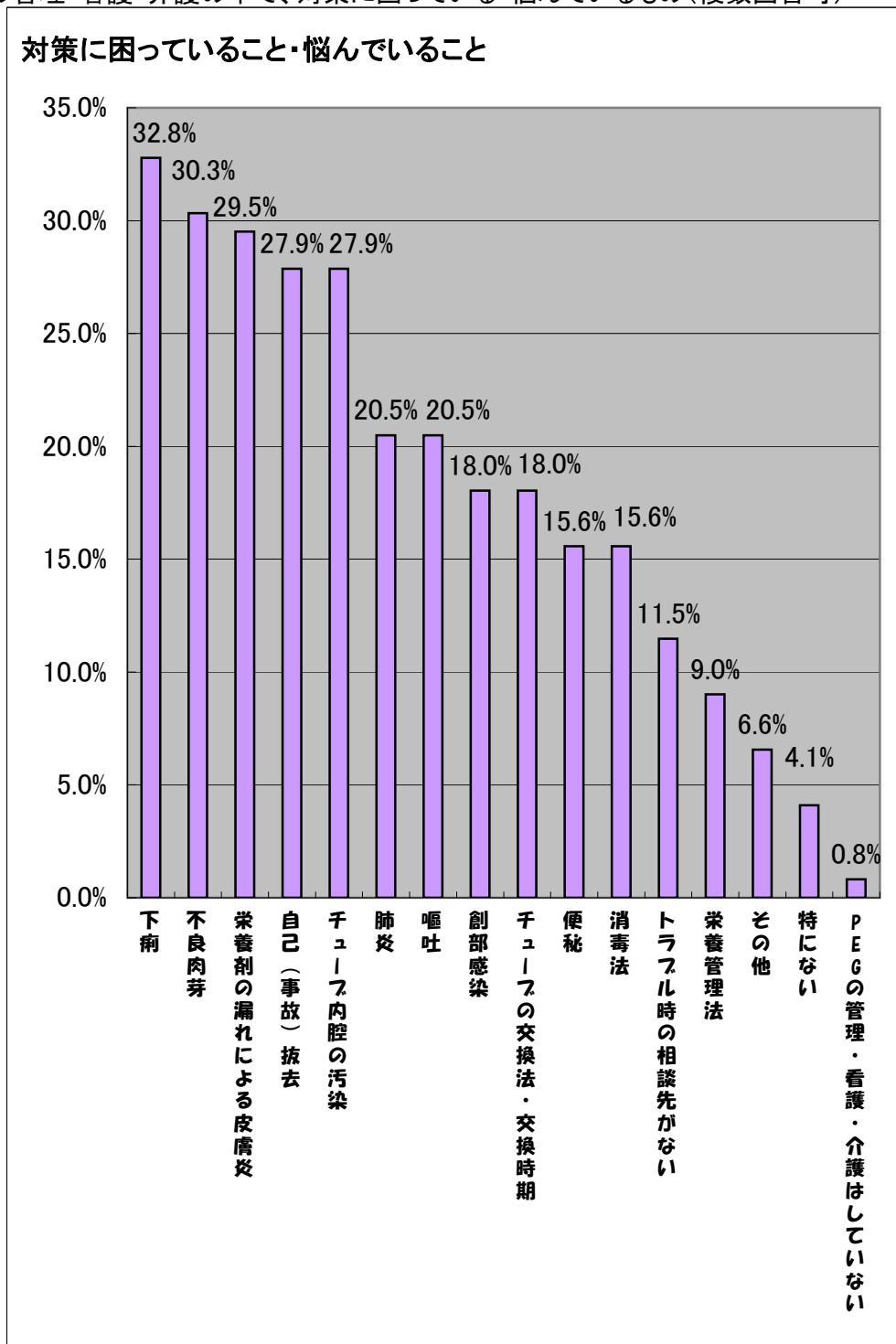
N=122

■ 所属先施設の早期退院・退所への積極度



N=122

Ⅲ. PEGの管理・看護・介護の中で、対策に困っている・悩んでいるもの(複数回答可)



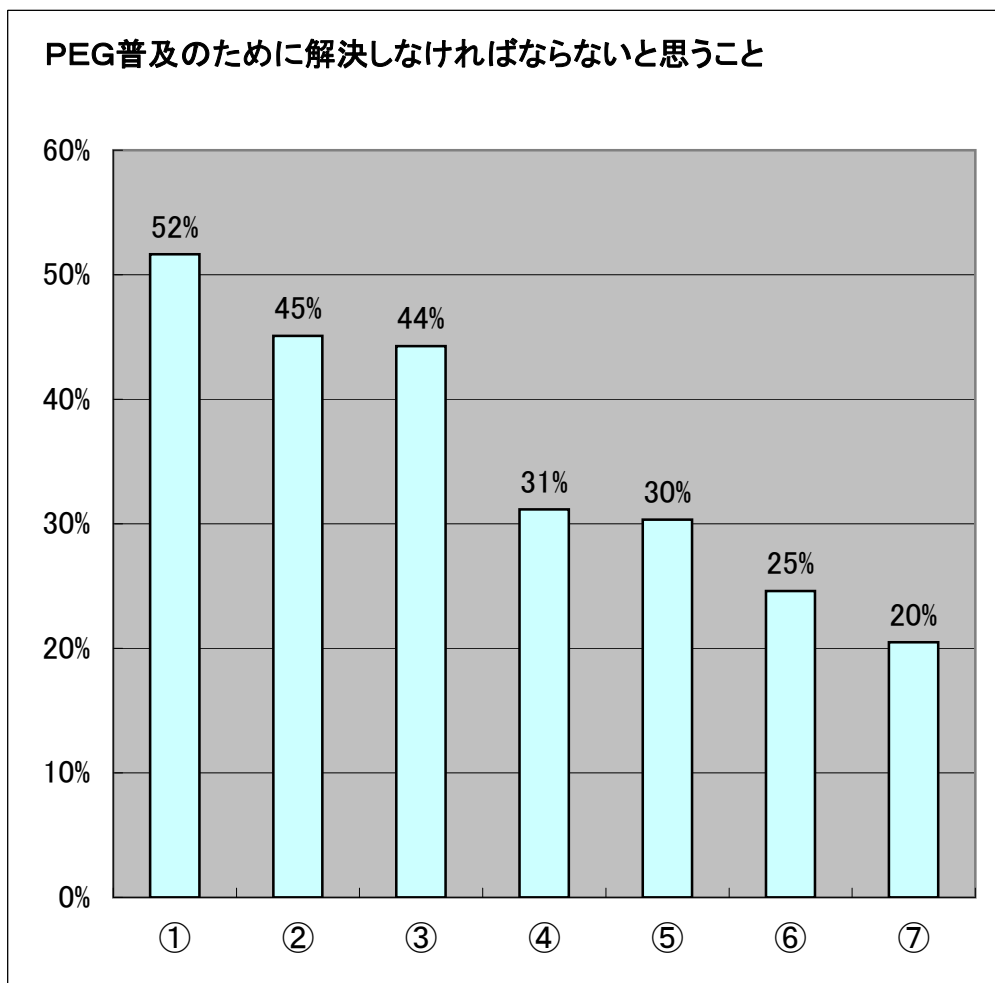
その他:

- ・看護が統一されていない→パス作成中
- ・ボタンの交換日前にボタンが緩み、締まらなくなったときの対応・離床時間を作れていない
- ・栄養注入時間がかかると、複数対策・予防が困る(朝・昼・夕と三回も注入すると同一体位が長くなる)
- ・家族が退院に消極的、施設入所を持つことが多い。PEG作るのはいいが協力は得られない。
- ・他施設から交換依頼があった際、予約の時点でどんな種類のものが入っているかわからない場合がある。交換してもらった施設も転々としているため今までの状況などもわかるような胃ろう手帳がもっと活用されればいいと思う。
- ・液が胃に入っているが腹腔に入った場合、どのような確認をすればよいか分からなかった。腹膜炎になる前に確認することはどんなことか等(注入する前に日々確認すること)

N=122

IV. PEGをもっと普及させていくために、解決されなければならないと思うこと。

(3つだけあげてもらった複数回答)

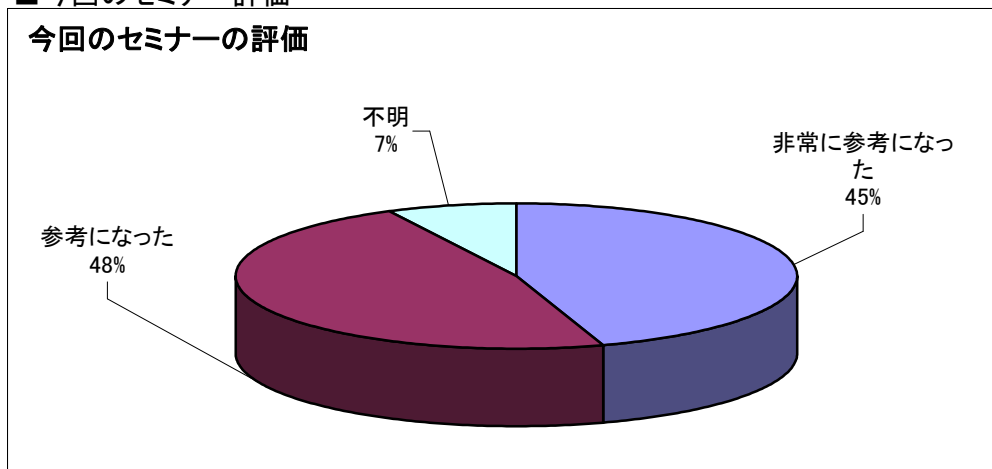


N=122

- ① PEGについての勉強会の充実。(PEGの栄養・嚥下についての知識の向上、NSTや在宅管理についての勉強会など) 52%
- ② PEGの手技・管理の標準化。(手技の安全かつ確実な施行、合併症の発生予防、発生後の対処方法、術後ケアなどの標準化) 45%
- ③ 造設、管理、看護、介護の全般にわたる院内連携や地域連携の確立。 44%
- ④ 専門医や専門看護師の育成。(造設医の資格化、トラブルに対応できる専門機関の設立、コメディカルの育成など) 31%
- ⑤ 一般の人々や病院関係者に正しい理解を持ってもらうためのPR活動の充実。 30%
- ⑥ 食べられなくなれば即PEGというのではなく、PEG本来の「役割」をいま一度考え直してみる。 25%
- ⑦ PEGの適応、危険度を示す疾患・状態別のガイドラインの作成。 20%

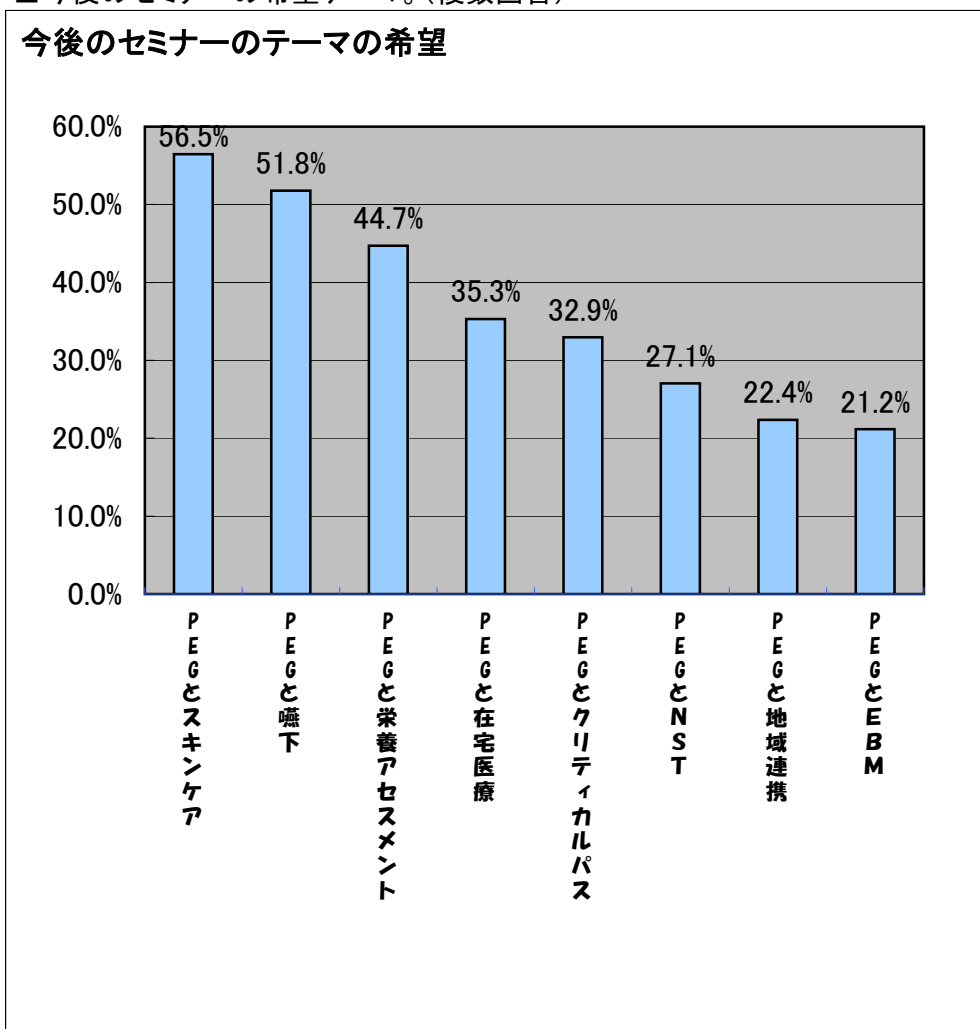
V. 今回のセミナーの評価と、今後のセミナーの希望テーマ

■ 今回のセミナー評価



N=122

■ 今後のセミナーの希望テーマ。(複数回答)



N=122

その他：PEGと日常生活の充実
造設時のみのパスでなく、交換時のパス

VI. 自由回答意見

問. PEGの普及やPDNセミナーについて、どのようなことでも結構です。
忌憚のないご意見をお聞かせください。

- ・ とても分かりやすかった。(看護師,准看護師,一般病院,特別養護老人施設)
- ・ 講演の時間がオーバーしていた。開催時間をもう少し配慮してほしい。(看護師,一般病院,特別養護老人施設)
- ・ 栄養の講義は、もっと分かりやすくしたスライド、説明の仕方をお願いしたいです。(看護師,一般病院)
- ・ エキスパートNS,または専任で見ている。NRがいれば、看護ケアについてNRの視点から話が聞けると思うので育ててほしい。(看護師,一般病院)
- ・ PEG時の簡易懸濁法や褥痕がある場合の長時間同一体位をとらなくても良い方法等ケアについても研修に入れて下さい。(看護師,特別養護老人施設)
- ・ NSTについてもそうですが、医師の方々の理解がなかなか得られていないと感じる場合もあります。医師の先生方にもセミナーの案内を積極的に行っていただきたいです。(看護師,一般病院+療養型病床)
- ・ テキストの「追紹介」は不要。テキストを見せながら演者オリジナルの話を聞かせてほしい。演者もそうした方がやりがいがあるのではないか。(医師,一般病院)
- ・ PEGの造設ビデオがほしい。家族に説明するより、見てもらうことが一番なので。(インスリン自己注射の説明ビデオみたいなやつ)(看護師,一般病院)
- ・ 患者の家族は「おなかに穴を開けるの!」「そんなことまでしなければならないのか」etcと十分に理解される方は少ない。実際、半信半疑でPEG造設をしたところ思った以上に「PEG造設時間は短く、見た目もひどいものじゃなくて良かった」と聞かれたことがある。造設後の管理も大切だが、まずはどういうものか医師が丁寧に説明する必要があると痛切に感じました。(看護師,一般病院)
- ・ 老健施設で仕事をしていますが、食介をしている方多く、そのためムセ込みも多いので、入所させるにあたりPEGの方を積極的に入所させています。介護するほうも安全なほうを選ぶ傾向にあります。(看護師,老人保健施設)
- ・ 在宅介護家族の立場では、介護保険利用ゆえ、PEG取り扱いに熟練した訪問ヘルパーの育成を必要としています。訪問医の指示でのチームケアゆえ、トラブルなし。(PEG利用者在宅介護者(家族),一般人)

平成18年11月11日(土)

宮崎県PDNセミナー(仙台地区)アンケート

回収サンプル数:123(122)サンプル

Q1.あなたの所属先は?(ひとつだけ)

1. 一般診療所(無床)1% 2. 一般診療所(有床)0% 3. 一般病院42% 4. 特定機能病院8% 5. 地域医療支援病院14% 6. 一般病院+療養型病床26% 7. 療養型病床13% 8. 脳神経外科病院0% 9. 精神科病院0% 10. リハビリテーション専門病院0% 11. 特別養護老人施設15% 12. 老人保健施設13% 13. 有料老人施設0% 14. 障害者施設0% 15. 訪問看護ステーション1% 16. 居宅支援事業所0% 17. 在宅介護支援センター0% 18. その他5%(大学・PEG利用者在宅介護者・内科療養型+精神科療養病院・肢体不自由施設+病院) 不明2%

Q2.あなたは次のどれにあたりますか?(ひとつだけ)

1. 医師4.9% 2. 看護師74.0% 3. 准看護師10.6% 4. 訪問看護師・准看護師0% 5. 介護福祉士1.6% 6. 作業療法士0.0% 7. 理学療法士0.0% 8. 社会福祉士0.0% 9. 臨床心理士0.0% 10. 言語聴覚士0.0% 11. 介護支援専門員(ケアマネジャー)0.0% 12. 訪問介護員(ホームヘルパー)0.0% 13. 薬剤師0.0% 14. 栄養士4.1% 15. その他4.1% 不明0.8%

[医師以外の参加者に対して N=116]

Q3.あなたは、現在、PEGの患者様の看護・介護を行っていますか?(ひとつだけ)

1. 行っている76.7% 2. 現在行っていないが以前行ったことがある8.6% 3. 行っていない8.6% 不明6.0%

↓

N=89

Q4.PEGの看護・介護を行うようになってから何年位になりますか?(ひとつだけ)

1. ~半年位9.0% 2. ~1年位7.9% 3. ~3年位38.2% 4. ~5年位16.9% 5. 5年以上~27.0% 不明1.1%

[医師に対して N=6 結果の数字は実数]

Q5.先生のご担当診療科目は?(いくつでも)

1. 外科0 2. 内科4 3. 内視鏡科2 4. その他1(消化器科)

Q6.先生がPEGの施行を行うようになったのは何年位前からですか?(ひとつだけ)

1. ~2,3年位前2 2. ~5年位前1 3. ~10年位前1 4. 10年以上前~1 5. PEGの施行は行っていない0

Q7.PEGを施行した患者様の原疾患は何でしたか?(いくつでも)

1. 脳血管障害5 2. 認知症4 3. 神経疾患3 4. 呼吸器疾患3 5. 外傷2 6. 癌3 7. その他0 8. PEGの施行は行っていない0 不明1

Q8.腹腔内誤挿入を経験したことがありますか?(ひとつだけ)

1. ある1 2. ない4 3. PEGの施行は行っていない4 不明1

Q9.貴院では、一年間に、PEGの施行を何件行っていますか?(ひとつだけ)

1. ~10件以下1 2. ~20件1 3. ~30件0 4. ~40件1 5. ~50件1 6. 51件以上~1 7. PEGの施行は行っていない0 不明1

[以下、全員に対して N=122]

Q10.訪問看護・介護を含めて、御施設にはPEGの患者様は何人いらっしゃいますか?(ひとつだけ)

1. ~5人18.0% 2. ~10人25.4% 3. ~20人17.2% 4. ~30人1.6% 5. ~50人3.3% 6. ~100人3.3% 7. 101人以上~0.0% 8. PEGの患者様はいるが人数はわからない26.2% 9. PEGの患者様はいない2.5% 不明2.5%

平均:11.30人

Q11.御施設では、PEGの造設・管理を行っていますか?(ひとつだけ)

1. 造設・管理を行っている71.3% 2. 看護・介護のみを行っている20.5% 3. いずれも行っていない2.5% 不明5.7%

↓

N=87

Q12.御施設では、PEGの造設にあたって、患者様ご本人やご家族へのインフォームドコンセントが十分に行われていると思いますか?(ひとつだけ)

(Q12のつづき)

1. 十分に行われている31.0% 2. まあ行われている56.3% 3. 十分に行われていない6.9% 4. PEGの造設は行って
いない0.0% 不明5.7%

Q13.御施設では、PEGの訪問診療・在宅交換を行っていますか？(いくつでも)

1. 訪問診療を行っている16.7% 2. 在宅交換を行っている6.7% 3. いずれも行っていない64.4% 不明12.2%

N=122

Q14.御施設は、PEGの導入・施行に積極的ですか？(ひとつだけ)

1. 積極的16.4% 2. どちらかといえば積極的54.9% 3. あまり積極的でない18.0% 4. PEGの導入・施行はまだ行っ
ていない0.8% 不明9.8%

Q15.御施設は、PEGの造設後に積極的なリハビリを行うなど早期退院・退所に心掛けていますか？(ひとつだけ)

1. 積極的12.3% 2. どちらかといえば積極的18.0% 3. あまり積極的でない50.0% 4. PEGの患者様はいない0.8%
不明18.9%

Q16.PEGの管理・看護・介護の中で、対策に困っている・悩んでいるものがありますか？(いくつでも)

1. 自己(事故)抜去27.9% 2. 肺炎20.5% 3. 嘔吐20.5% 4. 下痢32.8% 5. 便秘15.6% 6. 栄養剤の漏れによる
皮膚炎29.5% 7. 不良肉芽30.3% 8. 創部感染18.0% 9. チューブの交換法・交換時期18.0% 10. チューブ内腔の
汚染27.9% 11. 消毒法15.6% 12. 栄養管理法9.0% 13. トラブル時の相談先がない11.5% 14. その他6.6% 15.
特にない4.1% 16. PEGの管理・看護・介護はしていない0.8%

Q17.PEGをもっと普及させていくためには、どのようなことが解決されなければならないと思いますか。次の中から3つだ
け挙げてください？(3つだけ)

- | | |
|---|-------|
| 1 一般の人々や病院関係者に正しい理解を持ってもらうためのPR活動の充実。 | 30.3% |
| 2 PEGについての勉強会の充実。(PEGの栄養・嚥下についての知識の向上、NSTや在宅管理
についての勉強会など) | 51.6% |
| 3 PEGの手技・管理の標準化。(手技の安全かつ確実な施行、合併症の発生予防、発生後の
対処方法、術後ケアなどの標準化) | 45.1% |
| 4 専門医や専門看護者の育成。(造設医の資格化、トラブルに対応できる専門機関の設立、コ
メディカルの育成など) | 31.1% |
| 5 造設、管理、看護、介護の全般にわたる院内連携や地域連携の確立。 | 44.3% |
| 6 PEGの適応、危険度を示す疾患・状態別のガイドラインの作成。 | 20.5% |
| 7 食べられなくなれば即PEGというのではなく、PEG本来の「役割」をいま一度考え直してみるこ
と | 24.6% |

Q18.きょうのセミナーは参考になりましたか？(ひとつだけ)

1. 非常に参考になった45.1% 2. 参考になった47.5% 3. 参考にならなかった0.0% 不明7.4%

Q19.今後のセミナーのテーマでは何を希望しますか？(いくつでも)

1. PEGと嚥下51.8% 2. PEGと栄養アセスメント44.7% 3. PEGとスキンケア56.5% 4. PEGと在宅医療35.3% 5.
PEGとNST27.1% 6. PEGとクリティカルパス32.9% 7. PEGと地域連携22.4% 8. PEGとEBM21.2% 9. その他1.2%

Q20.所属先の所在地は？

県

市・郡

Q21.PEGの普及やPDNセミナーについて、どのようなことでも結構です。忌憚のないご意見をお聞かせください？